

令和 8 年 5 月 1 日

株式会社丸金商会
代表取締役社長 竹内裕二

クリアースカイ社に関連する一連の事案について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、SNS 上等において弊社がクリアースカイ社の業務提携先として名前が挙げられていることに関し、関係者の皆様に多大なるご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。弊社といたしましても、予期せぬ形で名前が取り沙汰されていることに大変驚いております。

現在、情報の整理を進めておりますが、現時点での事実関係を以下の通りご報告申し上げます。

1. クリアースカイ社との取引経緯について

弊社は、近年の経営課題であるセキュリティー強化の検討を進める中で、2022 年秋、同社よりブロックチェーン技術等を活用した IPFS(分散型サーバー)製作プランの提案を受けました。本業のセキュリティー対策に資するものと判断し、当該プランを数回購入いたしました。最終的に本年 2026 年 1 月に購入した金額について、現在も回収ができていない被害者の立場でございます。

2. 「業務提携」および「代理店」等の疑念について

SNS 上等で弊社が「業務提携先」や「代理店」として紹介されているとの情報がございしますが、弊社が同社に名前やロゴの使用を許諾した事実はなく、どのような媒体で活用されていたのかも把握しておりません。また、弊社は投資案件を紹介する「代理店」でもなく、紹介報酬を受け取った事実も一切ございません。同社経営陣との関係も、サービス案内等の業務的なやり取りに留まっており、現在は連絡不通の状態です。

3. 行事への参加および会計処理について

同社の 5 周年記念パーティーへは、案内を受け一般の参加費用を支払って出席いたしましたが、報酬等の受領はございません。また、本件に関する会計処理は、顧問会計士の指導の下、適切に行っております。

4. 今後の対応について

弊社は被害者の立場であり、SNS 上で報じられている同社の疑惑については誠に遺憾であります。今後は司法判断や新たな事実関係が判明次第、関係各所と相談の上、集団訴訟への参加検討を含め、適切な対応をまいります。

【本件に関するお問い合わせについてのお願い】

誠に恐縮ながら、本件に関しましては現在調査および法的手続きの検討を継続中であるため、お電話やメール等による個別のお問い合わせは、業務に支障をきたす恐れがあるためお控えいただけますよう、伏してお願い申し上げます。新たに公表すべき事実が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具